証明日	西暦		年	月	日
事業所名					
代表者名					
所在地					
電話番号		_		_	
担当者名					
記載者連絡先		_		_	

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。

No.	項目	記載欄													
		□ 農業·林業	□ 漁業		□ 鉱業・	採石業・砂	利採取業	□ 建設業	□ 製造類	ŧ		電気	·ガス·熱供約	合•水道業	ŧ
4 * **	業種	□ 情報通信業	□ 運輸業・郵便業 □ 卸売業・小売業			□ 金融業・保険業			□ 不動産業・物品賃貸業						
1	未性	□ 学術研究・専門・	技術サービ	ごス	□ 宿泊៎	業・飲食サ-	ービス業	口 生活関連サ	ービス業・	呉楽業	□ 医療·福祉				
		□ 教育·学習支援	業 口	複合サービス	事業	□ 公務		□ その他()	
	フリガナ														
2	本人名前								生	年月日			年 .	月	日
3	雇用(予定)期間等	□ 無期 □ 有期	(無期	期間 の場合は雇用開	始日のみ)		年	月	日 ~		年	月	日		
		名称	()//()//	107-80 E1 107E711713.	447777										
4	本人就労先事業所	住所													
		□正社員□	パート・アノ	レバイト	□ 派遣礼	社員 口	契約社員	□ 会計年度任	用職員	□ 非常	勤·臨時職 _.	 員	□ 役員		
5	雇用の形態	□ 自営業主 □	自営業専行		□ 家族征		□ 内職	□ 業務委託		その他()
		月火水木	金土	日 祝	B	合計			_						
						時間	月間	時間	ij	分	(うち休憩	時間		分)	
	就労時間	一月当たりの就	労日数	月間		日	一週当	たりの就労日数	週	間		日			
	がカード (固定就労の場合)	平日	時	分	~		時	分(うち休憩時	間	分)				
6		土曜	時	分	~		時	分(うち休憩時	間	分)				
		日祝	時	分	~		時	分(うち休憩時	間	分)				
		合計時間	□月間	□週	間		時間	分(うち休憩時	間	分)				
	就労時間 (変則就労の場合)	就労日数	□月間	□週	間		В								
	(发射机力00%)口/	主な就労時間帯・シフト時間帯		時	分	~	時	分(うち休憩時	計間	分)				
	 就労実績	年月	年	月	年	月	年		年	月	年		月		
7	※日数に有給休暇を含み、 時間数に休憩・残業時間を含む	日/月		時間/月		日	/月	時間/月	1	日/	/月		時間/丿	月	
	産前·産後休業の取得	□ 取得予定 □	取得中				<u>l</u>								
8	※取得予定を含む	期間	年	月		日	~		年	月		日			
9	育児休業の取得	□取得予定□	取得中	□ 取得済	ሃ										
Ľ	※取得予定を含む	期間	年	月 日	~		-	月 日							
10	産休・育休以外の休業の		取得中	□ 取得済績		由	介護休業			その他()
	取得	期間	年	月 日				月 日							
11	復職(予定)年月日		復職済み		年		月	日							
12	育児のための短時間 勤務制度利用有無	□ 取得予定 □ 主な就労時間帯	取得中		期		年	**	~		年	月	日		
	※取得予定を含む	・シフト時間帯		時	分	~	時	分(うち休憩	計間	分)				
13	保育士・幼稚園教諭・保育教諭 としての勤務実態の有無	口有 口有(引	定) 口	無											
14	(雇用契約の)満了後の 更新の有無	口有 口有(予	定) 口	無 口未	定										
15	入所内定時育休短縮可否	□ 可 □ 可(予	定) 🗆	否											
16	育休延長可否	□ 可 □ 可(予	5 定) 🗆	否											
17	単身赴任期間(予定含む)	年	月	E	3	~		年	月		日				
18	備考欄														
		児童名			生年	月日		施設	名		利用由	П	申込中(第-	- 柔望 \	
				4	F	月	日				דווניר		·ræ†(ઋ	up 王/	
19	保護者記載欄	児童名			生年			施設	名	\square	利用中		申込中(第-	-希望)	
	FICHA EL HOTPA IM			ź	F	月	日		_						
		児童名			生年.			施設	名		利用中		申込中(第-	-希望)	
			l f	F	月	日									

【就労証明書(簡易版)】記載要領

■就労状態等に関する事項

No.3	雇用(予定)期間等	○雇用期間について「□無期」か「□有期」にチェック(レ点記入)してください。 ○雇用期間について「□無期」の場合は雇用開始日のみを、「□有期」の場合はその期間を記載してください。 ※契約内容の変更を予定している場合、変更前の契約が終了する日を終期として記載してください。
No.4	本人就労先事業所	〇右上欄に記載の事業所名(証明書発行事業所名)と異なる場合は本人が実際に働いている事業所の名称を記載してください。 〇右上欄に記載の所在地(証明書発行事業所住所)と異なる場合は本人が実際に働いている勤務先の住所を記載してください。 ※実際に働いている就労場所が複数存在する場合は、主たる就労先の住所を記載するようにしてください。 ※就労場所が存在しない場合には、自宅等就労時に本人が主として存在している場所を記載するようにしてください。
No.6	就労時間 (固定就労の場合)	○「月・火・水・木・金・土・日・祝日」のうち、通常の就労日について該当する項目にチェック(レ点記入)してください。[複数選択可] ○就労の合計時間(月間)についてを記載してください。 ※雇用契約に基づく就労時間であり、実際に就労した時間(実績)ではありません。育児短時間勤務制度を利用している場合でも、制度利用前の就労時間数を記載してください。 ※雇用契約上、週当たりの就労時間が定められている場合、4(週)を乗じた時間を記載してください。 ※雇用契約上、年当たりの就労時間が定められている場合、12(月)で除した時間を記載してください。 ※雇用契約上の就労時間であるため、残業時間は除いてください。 ※体憩時間(就業規則等で定められている休憩に限る。)は含めてください。また、就業規則等で定められている休憩時間の月間の合計時間数についても記載してください。 ※雇用契約上を関連を持つの就労日数について記載してください。 ※雇用契約上、月当たりの就労日数で回じましている場合、週当たりの就労日数欄には、4(週)で除した日数を記載してください。 ※雇用契約上、月当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には、4(週)を乗じた日数を記載してください。 ※雇用契約上、毎当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には12(月)で除した日数を記載してください。 ※雇用契約上、年当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には12(月)で除した日数を記載してください。 ○就労時間帯は、「24時間表記」で記載してください。 ※を間勤務など日をまたぐ場合には、○時~29時の幅(例えば22時から翌朝5時まで就労する場合は「22時00分~29時00分」)で記載してください。 ※休憩時間(就業規則等で定められている休憩に限る。)は含め、当該時間帯における就業規則等で定められている休憩時間数(分)についても記載してください。 ※・※・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	就労時間 (変則就労の場合)	○日々の就労時間が定められていない就労者について、雇用契約に基づく就労時間を記載してください。 ○月間又は週間の就労時間であり、実際に就労した時間(実績)ではありません。育児短時間勤務制度を利用している場合でも、制度利用前の就業規則上の就労時間をおり、実際に就労した時間(実績)ではありません。育児短時間勤務制度を利用している場合でも、制度利用前の就業規則上の就労時間数を記載してください。 ※雇用契約上、1日当たりの就労時間が定められている場合、5(日)を乗じて、「週間」の就労時間を記載してください。 ※雇用契約上の就労時間であるため、残業時間は14を乗した時間数を月の就労時間とみなします。 ※雇用契約上の就労時間であるため、残業時間は除いてください。 ※体制時間(就業規則等で定められている体憩に限る。)は含めてください。また、就業規則等で定められている体憩時間の月間又は週間の合計時間数についても記載してください。 ○一月当たり又は一週当たりの就労日数について記載してください。 ※雇用契約上基づく就労日数であり、実際に就労した日数(実績)ではありません。 ※雇用契約上、生当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には12(月)で除した日数、週当たりの就労日数欄には48(週)で除した日数を記載してください。 ○就労時間帯は、「24時間表記」で記載してください。 ※夜間勤務など日をまたぐ場合には、0時~29時の幅(例えば22時から翌朝5時まで就労する場合は「22時00分~29時00分」)で記載してください。 ※を間勤務など日をまたぐ場合には、0時~29時の幅(例えば22時から翌朝5時まで就労する場合は「22時00分~29時00分」)で記載してください。 ※雇用契約上、コアタイム等の定めがない場合も、想定される最も標準的な時間帯を記載してください。 ※雇用契約上、コアタイム等の定めがない場合も、想定される最も標準的な時間帯を記載するようにしてください。 ※シフト勤務の場合は、市区町村による保育の必要性認定に必要となる場合のみ、シフト表の追加提出等を求める場合がありますので御承知おきください。
No. 7	就労実績 ※日数に有給休暇を含み 時間数に休憩・残業時間を含 む	○直近3か月の1か月当たりの就労日数、就労時間数について記載してください。なお、育児休業等により直近3ヶ月において1月分の就労実績がない場合は、育児休業等取得前の(産休・育休等取得月を除いた)就労実績を記載してください。新規採用等で就労実績がない場合は今後の就労見込みを記載してください。 ※新しい年・月から記載してください(例:○○年6月、○○年5月、○○年4月)。 ※有給休暇の取得日は就労日数に含めてください。 ※残業時間は就労時間数に含めてください。 ※休憩時間(就業規則等で定められている休憩時間に限る。)は就労時間数に含めてください。 ※所見短時間勤務制度等を利用している場合は、それらの制度利用の上での勤務実績(実際に当該月に勤務した実績)を記載してください。
No.12	育児のための短時間勤務制度利用有無 ※取得予定を含む	○育児のための短時間勤務制度の利用により、就業規則上の通常の就労時間(No.6に記載の時間)より短い就労時間(就業規則上の特則等いわゆる時短勤務)とする予定である又はしている場合について、「□取得予定」か「□取得中」かにチェック(レ点記入)してください。 ○当該短時間勤務制度の利用(予定)期間及び当該短時間勤務制度利用時の主な就労時間帯(勤務体制変更後の就労時間帯)について記載してください。 ※No.6には短時間勤務制度利用前の就労時間帯、No.12には短時間勤務制度利用後の就労時間帯を記載してください。
その他	の百日	

■その他の項目

No.13	保育士としての勤務実態の 有無	〇保育士、幼稚園教諭、保育教諭としての勤務実態の有無について「□有」、「□有予定」、「□無」にチェック(レ点記入)してください。
-------	--------------------	--

■追加の項目

No.15	休業の短縮可否	○育児休業の終了予定日よりも前の日時での保育所等の入所が内定した場合、育児休業を短縮し、入所内定日から復職することについて、「□可」「□可(予定)」「□否」にチェックしてください。
No.16	育休延長可否	○育児休業の延長について「□可」「□可(予定)」「□否」にチェックしてください。
No.17	単身赴任期間(予定含む)	〇単身赴任について期間を記載してください。 ※終期が未定の場合は終期欄は空欄で構いません。
No.18	備考欄	ONo.6に記載の就労時間帯につき、出退勤時間の特例(就業規則上の就労時間帯の15分前に出勤しなければならない等)等、記載時間帯を超えて拘束時間が生じている場合には、その旨、この欄に記載してください。 ONo.9の育児休業及びNo.10の産休・育休以外の休業の取得実績等について追加記載が必要な場合は、この欄に記載してください。 Oその他特記事項があれば、この欄に記載してください。